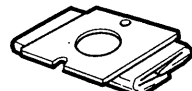
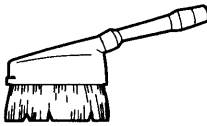
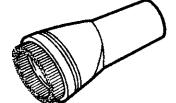
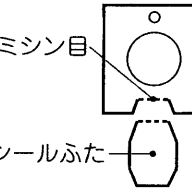
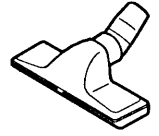
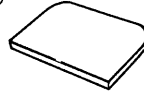
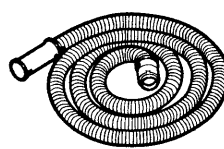


別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。
価格には消費税は含まれておりません。(価格は平成12年9月現在)

<p>●バックフィルター 抗菌防臭3種・3層HEバックフィルター GP-110F(5枚入り) 標準価格 ¥1,100(税別)</p> 	<p>●はたき吸口(D-H1) 標準価格 ¥3,800(税別)</p> 	<p>●棚用自在吸口(U37) サービスパーツCV-F170T-603とご指定ください。 標準価格 ¥900(税別)</p> 
<p>バックフィルターは機能部品です。当社純正以外のバックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。当社純正以外のバックフィルターを使用した場合、バックフィルターに関する掃除機の性能・品質の不良は保証できません。日立掃除機には、必ず日立製の純正バックフィルターをご使用ください。</p> <p>●GP-75F(5枚入り)も使用できます。 標準価格 ¥700(税別)</p>  <p>●GP-82F、GP-70F、GP-62Fの紙袋を使用する場合は、シールふたをミシン目の部分から切り取って使用してください。</p>	<p>●ふとん用吸口(G-50) 標準価格 ¥1,500(税別)</p> 	<p>●2層クリーンフィルター(中間部) サービスパーツCV-WB10-007とご指定ください。 標準価格 ¥400(税別)</p> 
<p>●ロングホース(WX-4MH2) 標準価格 ¥5,500(税別)</p> 		

●上記標準価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

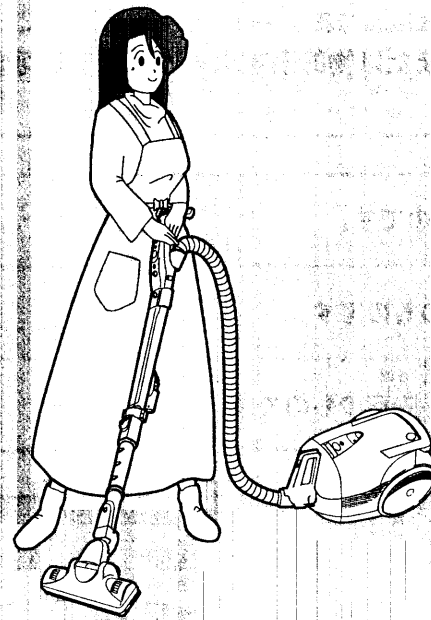
電源	100V 50-60Hz共用	寸法	長さ350mm×幅244mm×高さ230mm(本体のみ)
消費電力	1000W～約300W	質量	5.4kg(標準付属品を含む)
吸込仕事率	560W～約70W(ホース、延長管接続状態)	標準付属品	ホース……………1本 ペタクルヘッド……………1個 延長管……………1本 単4乾電池……………2個
運転音	57dB～約49dB		付属応用部品
集じん容積	1.5L		

<p>お客様メモ 後日のために記入しておいてください。 サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。</p>	購入店名	電話
	ご購入年月日	平成 年 月 日

株式会社 日立製作所

取扱説明書

日立掃除機 CV-WD9



このたびは日立掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この掃除機は家庭用です。業務用や掃除以外の目的にはご使用にならないでください。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みください。
- ペタクルヘッドは水洗いできますが、その他の部分は水洗いできません。お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

HITACHI

もくじ

安全上のご注意	2	ご使用前に
各部のなまえと準備	4	
操作のしかた	6	使いかた
上手なお掃除のしかた	7	
あとかたづけ	10	あとかたづけ・お手入れ
持ち運び	10	
ゴミすてサインと保護装置について	11	
光リモコンについて	11	
ごみがたまったら	12	
お手入れ	12	
故障かなと思ったら	14	
アフターサービスと保障について	15	こんなときは
別売り部品	16	
仕様	16	



安全上のご注意

必ずお守りください




●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

★ここに示した注記事項は


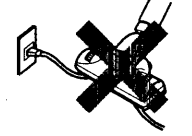






表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	必ず実行していただく「強制」内容のものです。

警告	
<p> 絶対に分解したり修理・改造しない 分解禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火災・感電・けがの原因になります。 ● 修理は販売店、またはメーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談ください。 	<p> 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う 100V 15A以上</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。
<p> お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない</p>  <p>ぬれた手はふいてから</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やけがをすることがあります。 	<p> ペタクルヘッドの回転部分には触れない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 手などをけがすることがあります。
<p> 灯油、ガソリン、可燃性ガス、たばこの吸い殻などを吸わせない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災や爆発の原因になります。 	<p> 水洗いや風呂場での使用は絶対にしない 水ぬれ禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電する場合があります。 ● ペタクルヘッドは水洗いできます。

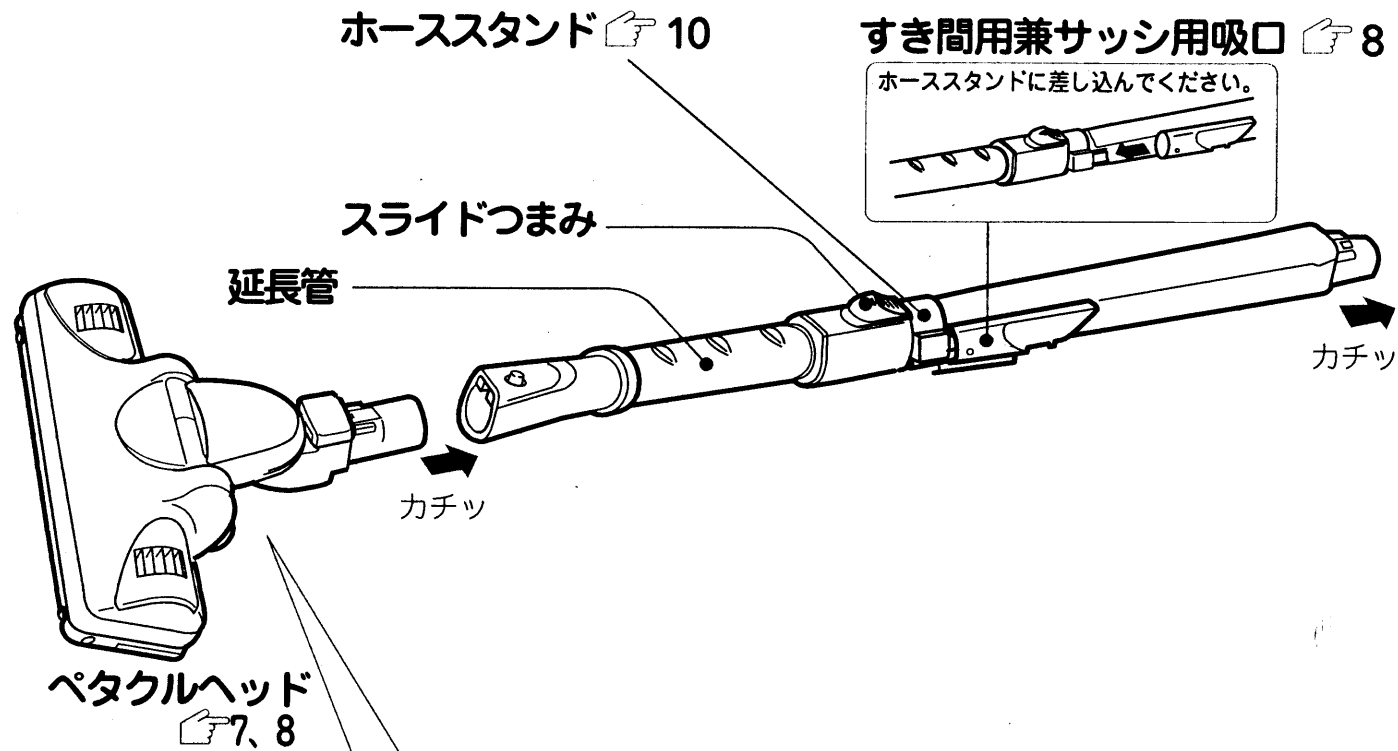
警告	
<p> コードを回転部分に巻き込まない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● コードの損傷により感電することがあります。 	<p> 電源コードを傷つけない 傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
<p> 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る 清掃</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。 	<p> 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電・ショート・発火の原因になります。

使用前

注意	
<p> 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く 電源プラグを持つ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 感電やショートして発火することがあります。 	<p> 排気口をふさがない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 火災の原因になります。
<p> コードを巻き取る時は電源プラグを持つ 電源プラグを持つ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが当たってけがをすることがあります。 	<p> 吸込口をふさいで長時間運転しない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 過熱による本体の変形・発火の原因になります。
<p> 引火性のもの(ガソリン、ベンジン、シンナー)の近くで使用しない 禁止</p>   <ul style="list-style-type: none"> ● 爆発や火災の原因になります。 	<p> 吸込口をふさいで、スライドつまみを押し手もとレバーを引かない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
<p> 火気に近づけない 火気禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 本体の変形によるショート・発火の原因になります。 	<p> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く 電源プラグを持つ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
<p> スタンド収納状態で手もと操作部や延長管を持って本体を持ち上げない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 延長管のフック部が外れ本体が落下し危険です。 	<p> 本体に乗らない 禁止</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 転倒してけがをすることがあります。

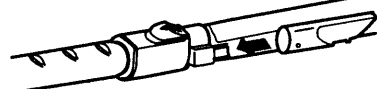
各部のなまえと準備

下図の部品があることを確認してください。

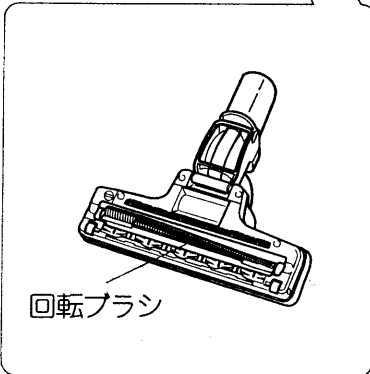


すき間用兼サッシ用吸口 8

ホーススタンドに差し込んでください。

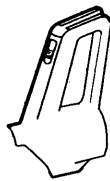


ペタクルヘッド 7, 8

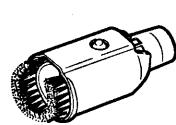


付属応用部品

ワイドサットとハンドル (1個) 9, 10



サットとブラシ (1個) 8, 12
(手もとと操作部に接続されています)

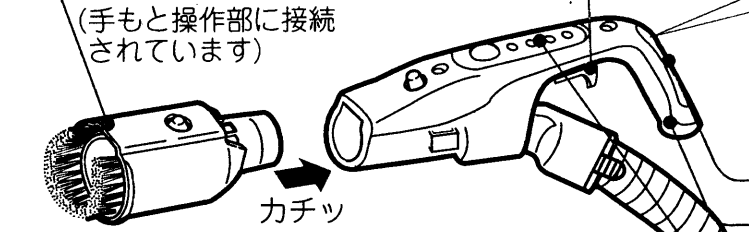


すき間用兼サッシ用吸口 (1個) 8



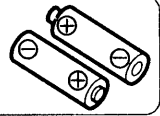
サットとブラシ 8, 12 手もととレバー 9

(手もとと操作部に接続されています)



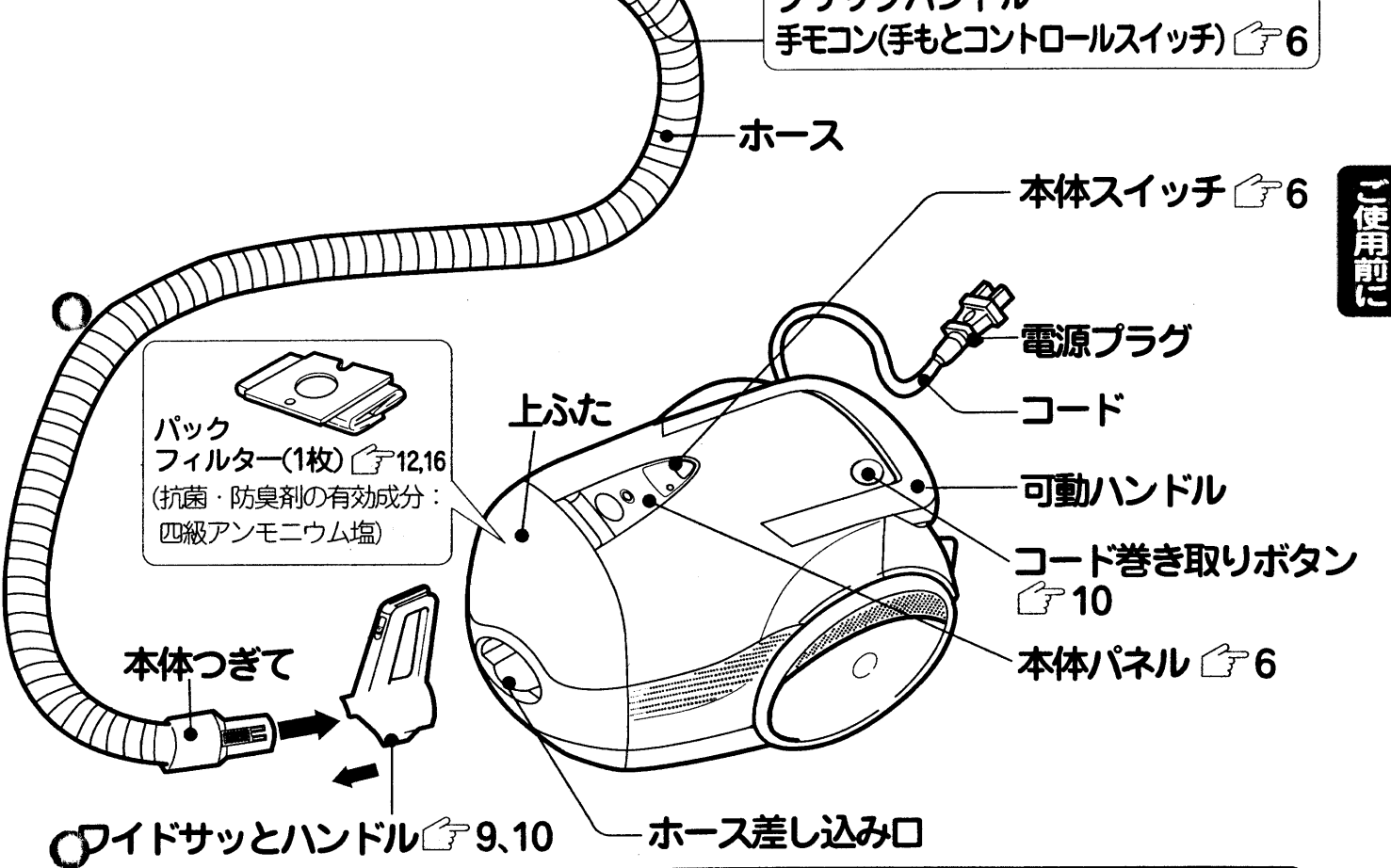
(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)

単4乾電池R03(2個)
(またはUM-4)
(光リモコンに使用します)



手もとと操作部

電池ふた
グリップハンドル
手モコン(手もととコントロールスイッチ) 6

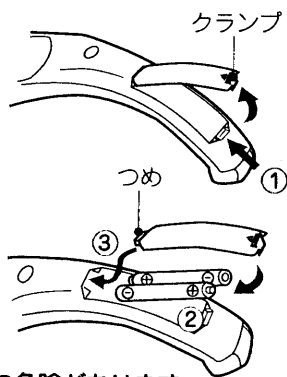


ご使用前に

準備

1 単4乾電池を入れる

- クランプを矢印方向へ押しながら電池ふたを持ち上げる
- 乾電池を入れる(⊕⊖の表示どおりに入れます)
- つまめを引っかけ、電池ふたを取り付ける



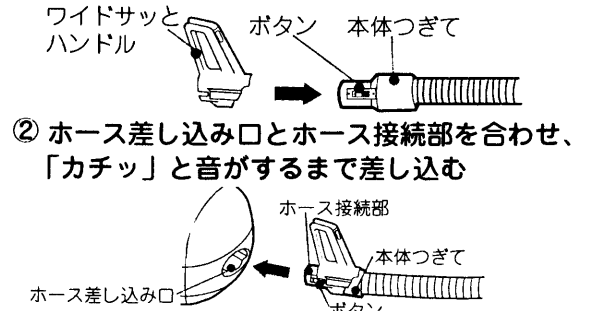
注意

乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよくお読みになり、次の点に注意してご使用ください。

- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出しておいてください。万一液漏れたときは、よくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。

2 ホース、ワイドサットとハンドルを本体に取り付ける

- ワイドサットとハンドルを本体つぎてに奥までしっかりと取り付ける
- ホース差し込み口とホース接続部を合わせ、「カチッ」と音がするまで差し込む

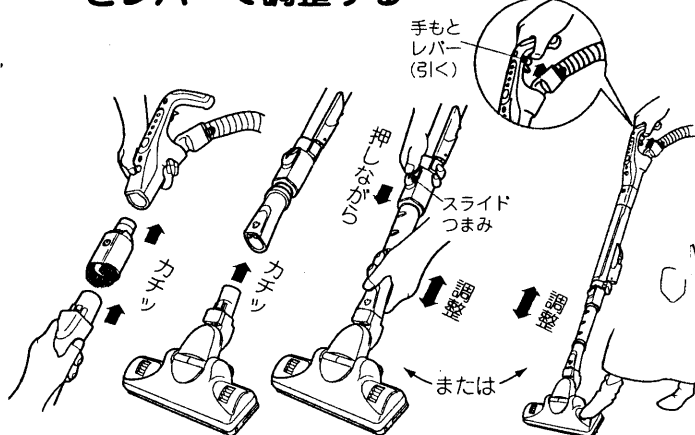


外すときはボタンを押しながら抜きます。

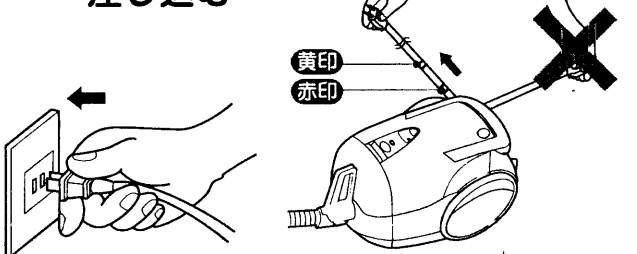
ご注意

ホースを外したまま運転しないでください。モーター故障の原因になります。また保護装置が働いて運転を停止することがあります。 11

3 ホース、サットとブラシ、延長管、ペタクルヘッドをそれぞれつなぎ、延長管の長さをスライドつまみ、または手もととレバーで調整する



4 電源プラグをコンセントに差し込む



- コードは赤印以上引き出さないでください。
- コードは矢印方向に引き出してください。

注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

操作のしかた

手モコンについて

●本体スイッチでも同様に操作ができます。

バッテリーチェック

各操作スイッチを押すごとに、ランプが点滅します。点滅している間は光リモコンの使用が可能です。

- ランプの点滅が弱くなり、スイッチを押しても各運転の切り換えがしにくくなったら、乾電池を交換してください。☞4

光リモコン発光部

☞11

強スイッチ

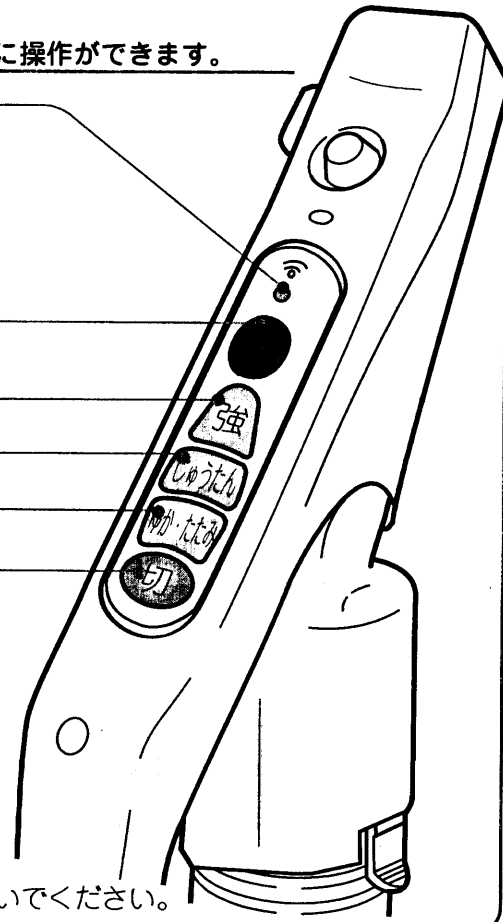
じゅうたんスイッチ

ゆか・たたみスイッチ

切スイッチ

運転を止めるときに押します。

●注意 ●手モコンに衝撃を与えたり、水をかけたりしないでください。



本体パネルについて



光リモコン受光部

ゴミすてサイン

●ゴミすてサイン「赤色」が点滅したら、ごみを捨ててください。ごみの捨てかたは ☞12

運転表示部

運転は赤く点灯します。

本体スイッチ

手モコンの電池が切れても、このスイッチで操作できます。

- スイッチは押すごとに、つぎの順序で切り換わります。
「強」→「切」

運転スイッチについて

ファジィ



じゅうたん	ゆか・たたみ	強
じゅうたんのお掃除のときに	ゆか・たたみのお掃除のときにカーテンや薄い敷物など、弱い吸込力が必要なときに	じゅうたんの念入りなお掃除やスピーディにさっとお掃除するときに
●ごみのたまり具合に応じて、吸込力と回転ブラシの回転を自動的にコントロールします。		

●注意 ●ゆか面の種類によっては、操作が重くなることがあります。このときは、ゆか・たたみに切り換えてください。

上手なお掃除のしかた

お掃除のしかた

じゅうたん

前後にペタクルヘッドを動かしてお掃除します。引くときにゴミがよく取れます。

●じゅうたんの毛がたくさん取れる場合
初めてのお掃除でじゅうたんのあそび毛がたくさん取れるため、ご使用に伴い徐々に少なくなります。

たたみ

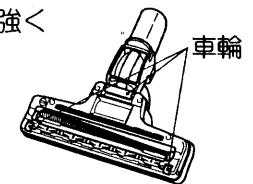
たたみの目にそって。たたみの傷つき防止になります。

ゆか

木の合わせ目にそって。ゆかの傷つき防止になります。



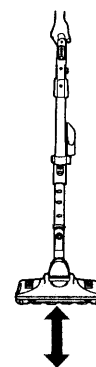
- 注意 ●ひのきなどのやわらかいゆかの場合には、ペタクルヘッドをゆかに強く押しつけないでください。ゆかの傷つきを防ぐためです。
●車輪が摩耗していると、ゆかを傷つける恐れがあります。摩耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



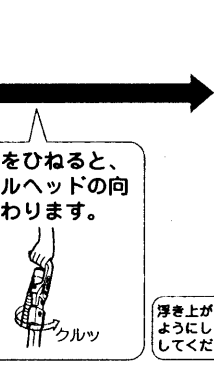
ペタクルヘッドの動きについて

通常のお掃除

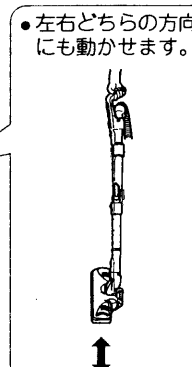
壁際や狭いところのお掃除



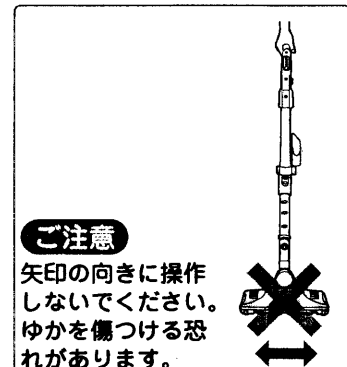
手もとをひねると、ペタクルヘッドの向きが変わります。



浮き上がらないようにしてください。



●左右どちらの方向にも動かせます。



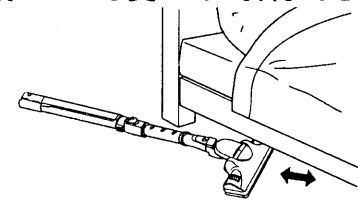
●注意 矢印の向きに操作しないでください。ゆかを傷つける恐れがあります。

使いかた

お掃除のポイント(ペタクルヘッド)

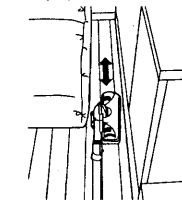
ベッドの下など

床面より約7cm以上のすきまがあれば、延長管を寝かせると奥までお掃除できます。



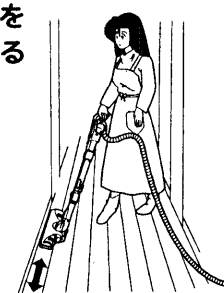
家具と家具のすき間

手もとのひねりでペタクルヘッドの向きを調節すると、狭い場所にも吸口が届きます。



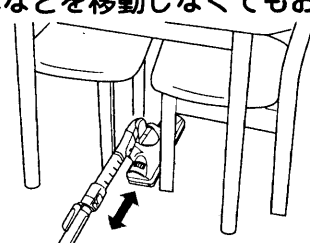
お部屋の隅や壁際

壁際にペタクルヘッドの向きを合わせて、縦向きにお掃除すると便利です。

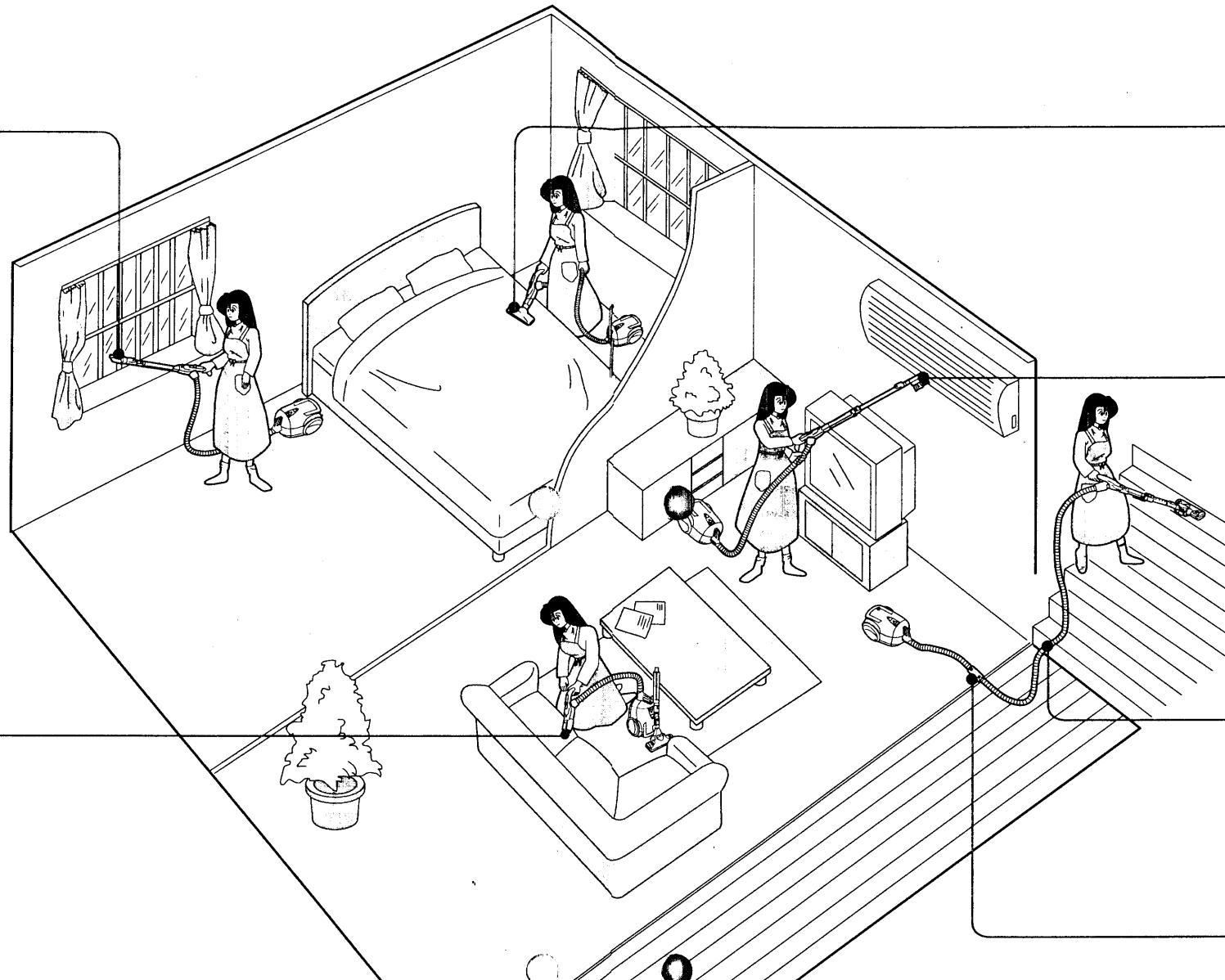


テーブルの下

手もとのひねりでペタクルヘッドをコントロールすると家具などを移動しなくてもお掃除できます。



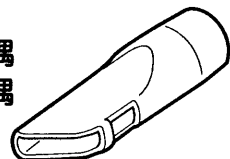
上手なお掃除のしかた(続き)



すき間用兼サッシ用吸口(C120)

こんなところのお掃除に

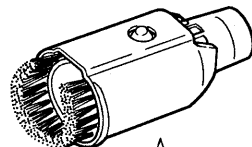
- 階段の隅
- 押し入れの隅
- 家具の間
- ソファの隅
- ゆかの隅
- サッシの溝



サッとブラシ(U39)

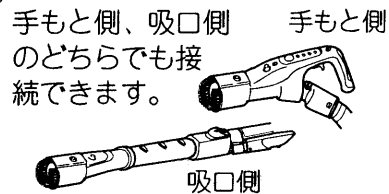
「じゅうたん」運転で

- 家具
- 棚
- 天井、壁
- ブラインド
- エアコン
- 照明器具
- ソファ



「ゆか・たたみ」運転で

- カーテン
- 薄い敷物



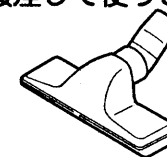
- 注意** ● ピアノなど特にやわらかい場所には押しつけないでください。傷つきを防ぐためです。

あると便利な別売り部品 16

ふとん用吸口(G-50)

手もとと操作部に直接差し使うと便利です。

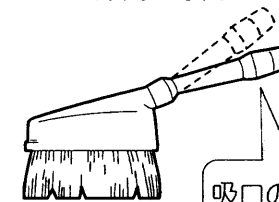
- ふとん
- シーツ
- 毛布
- ベッド



はたき吸口(D-H1)

はたき感覚でブラインド、障子、家具などのお掃除に

- ふとん
- 棚
- 家具
- カーテン
- 薄い敷物
- 障子
- エアコン
- AV・OA機器



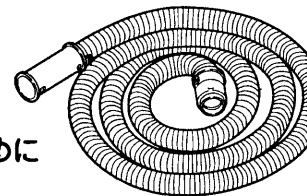
吸口の角度を変えられます。

ロングホース(WX-4MH2)

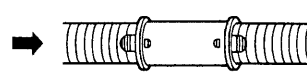
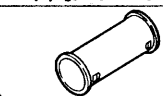
階段や高い所などのお掃除に(長さ:4m)

- 階段
- 天井
- 高い所

ホースを長くしてお使いいただくために



中間アダプター



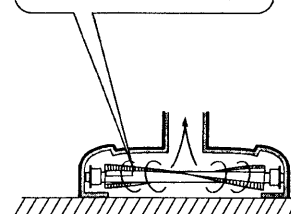
ペタクルヘッドの回転ブラシについて

ペタクルヘッドを持ち上げたときは、静かにするため回転ブラシは止まります。

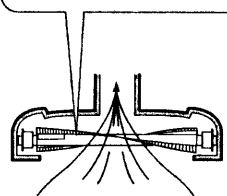
(ゆっくり回る場合もあります)

- 回転ブラシはゆか・たたみ上でも回転します。

回転ブラシが高速回転します。



回転ブラシが止まります。

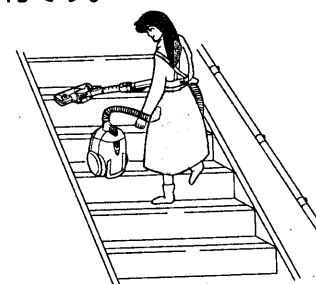


注意

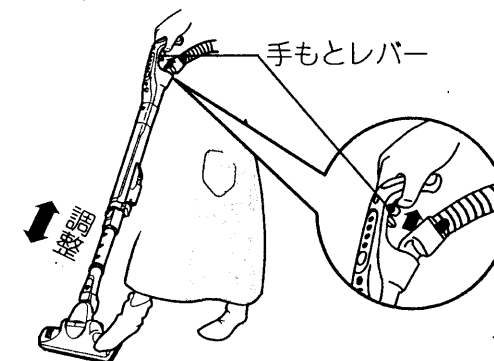
- じゅうたんの種類によっては、回転ブラシが回りにくくなることがあります。このときは、●に切り換えてください。たつまき旋回流による巻き上げ力でごみを吸い込みます。
- 薄いカーペットなどが吸いついて、ごみが取れにくいときは、カーペットの隅を押さえ、吸いつかないようにしてお掃除してください。

階段など狭い場所では…

- 延長管を縮めて本体を立てて使うと便利です。(本体スイッチをご利用ください) 6
- 本体を移動させるときは、ワイドサットとハンドルを使うと便利です。



パイプを最適な長さに調整する際は、手もとレバーを引いて調整すると、とても便利です。



使いかた

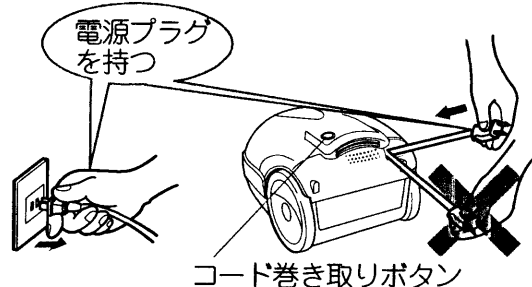
あとかたづけ

コードの巻き取り

電源プラグを持って、コード巻き取りボタンのマーク部(●)を押しながら、コードを横方向から巻き取ってください。(跳ね上がりによるけが、家具への傷つきを防ぐためです)

注意

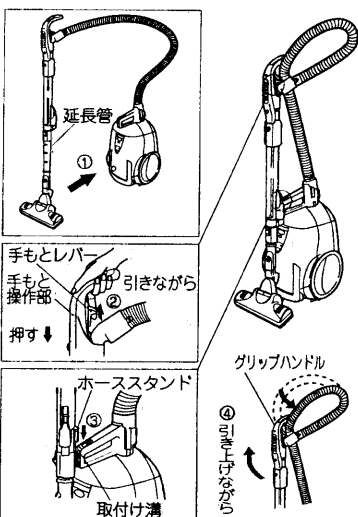
- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く
- 感電やショートして発火することがあります。コードを巻き取るときは、電源プラグを持つ
- 電源プラグが当たってけがをすることがあります。コードは横方向から巻き取る
- コードがよじれる恐れがあります。



スタンド収納

●コンパクト収納をお勧めします。

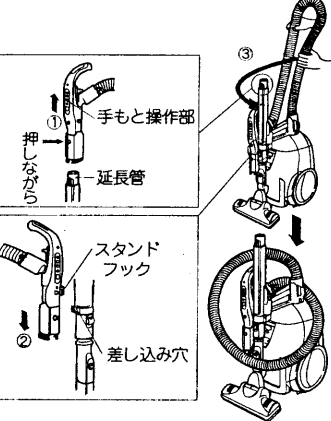
簡単収納



- ① 延長管を本体に近づける
- ② 手もとレバーを引きながら、手もと操作部を下方に押し、延長管を縮める
- ③ 取り付け溝にホーススタンドを「カチッ」と音がするまで差し込む
- ④ ホースをグリップハンドル下へはめる

コンパクト収納

簡単収納から、さらにコンパクトに収納できます。



- ① 手もと操作部を延長管から外す
- ② 差し込み穴にスタンドフックを差し込む
- ③ ホースを延長管に巻きつける

延長管の外しかた
ツマミを引きながら、延長管を引きあげる



- 注意**
- 長期間使用しないときや、狭い所に収納するときは、コンパクト収納にしてください。
 - ストープの近くや高温になる場所での収納はしないでください。(ホースが変形する原因になります)

持ち運び

注意

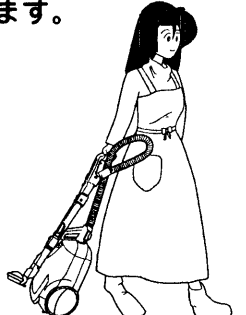


- スタンド収納状態で手もと操作部や延長管を持って本体を持ち上げない(延長管のフック部が外れ、本体が落下し危険です)

ワイドサットとハンドルを持ち、本体と操作部全体をバランスよく持ち運びます。

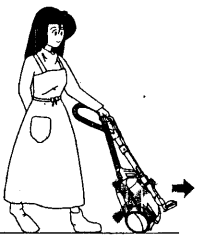


収納状態から、手もと操作部を握り、そのまま本体を引いてキャリングカートスタイルで移動します。



注意

- 段差やしきいでは、キャリングカートスタイルでの移動はしないでください。延長管が外れ、本体が倒れる恐れがあります。
- 手もと操作部を左右にひねらないでください。
- 本体を押して移動はしないでください。



注意

- ワイドサットとハンドルを左右にひねらないでください。

ゴミすてサインと保護装置について

ゴミすてサイン

ゴミすてサインの確認のしかた

- ペタクルヘッドをゆかから浮かせてランプ(赤色)が点滅する場合には、バックフィルターを交換してください。👉 12
- すき間用兼サッシ用吸口などをご使用のときは、吸口を外して確認してください。吸口が付いていると、吸い込み風量が少なくなるため、ごみの量に関係なくゴミすてサインが点滅することがありますが、使用上支障はありません。
- 細かな砂ごみなどが多い場合
バックフィルターがいっぱいにならなくても、ゴミすてサインが点滅することがあります。
- 綿ごみやじゅうたんのあそび毛などが多い場合
バックフィルターがいっぱいになっても、ゴミすてサインが点滅しないことがあります。
- 定期的にバックフィルターを確認してください。

保護装置

ゴミすてサインのランプが点滅したままお使いになると、モーターの過熱防止のため保護装置が働いて、本体の運転が自動的に停止することがあります。

〈処置のしかた〉

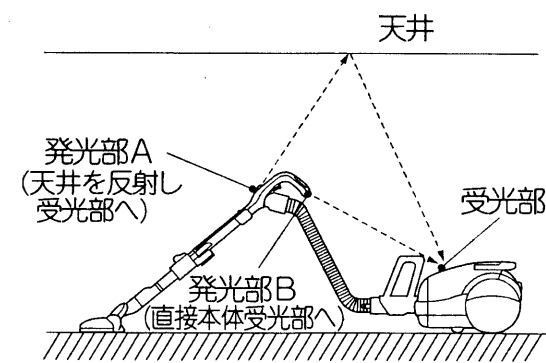
- 保護装置が働いたときは、
① 電源プラグを抜く ② バックフィルターを交換する 👉 12 ③ 約1時間待って使用する

光リモコンについて

光リモコンの手もと操作部には、発光部が2か所あり、光はそれぞれ図のように受光部に届きます。次のような場合、光が届かず操作ができなくなることがあります。

- 発光部と受光部の間を手や体などでさえぎったとき。
- 押し入れ、狭い部屋などの掃除で、操作部を中に、本体を外に出して使用したとき。
- 天井の高い所などで使用したとき。
- 強い照明(特にインバータ照明、赤外線ランプなど)、または直射日光が掃除機に当たっているとき。

一度押しして運転が切り換わらないときは、手もと操作部の角度を変えて何度か押し直してください。光が届かないような所で掃除する場合は、本体スイッチで操作してください。👉 6
また発光部、受光部が汚れていたら、ふいてください。



こんなときには

赤外線リモコン式の照明器具の中には、テレビなどの赤外線リモコンでもスイッチのON-OFFができるものが一部で発売されています。このような照明器具をご使用の場合、掃除機の光リモコン操作で照明が点灯や消灯することがあります。このときは、掃除機の本体スイッチで操作してください。👉 6

あとかたづけ・お手入れ

ごみがたまったら

パックフィルターの交換

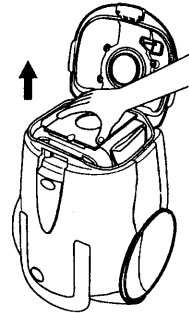
●パックフィルター(別売り部品 16)

ごみの捨てかた 最初に本体からホースを取り外してください。

1 本体を押さえ、開閉ボタンを引ながら上ふたを開く



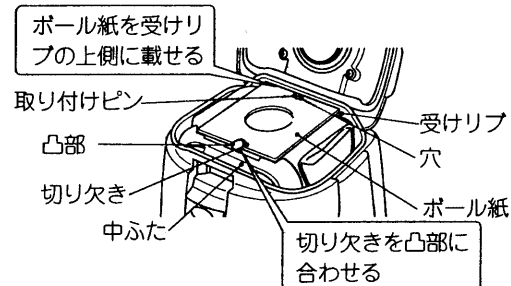
2 パックフィルターを取り出して捨てる



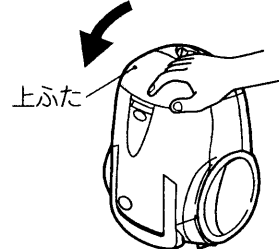
ご注意 ●ごみがこぼれないよう、ゆっくりと取り出してください。(モーター部にゴミが侵入し、故障の原因になります。)

パックフィルターの取り付けかた

1 ボール紙の穴を中ふたの取り付けピンにはめ込む



2 上ふたを閉める



ご注意 ●パックフィルターを取り付けしないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。無理に押さえると、上ふたが破損する恐れがあります。
●破れたパックフィルターや繰り返しの使用はしないでください。ゴミがモーターに入り故障の原因になります。
●パックフィルターは機能部品です。当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、モーターの発煙・発火が発生するおそれがあります。当社純正以外のパックフィルターを使用した場合、パックフィルターに関する掃除機の性能・品質の不良は保証できません。日立掃除機には、必ず日立製の純正パックフィルターをご使用ください。16

お手入れ

警告



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
●感電やけがをすることがあります。

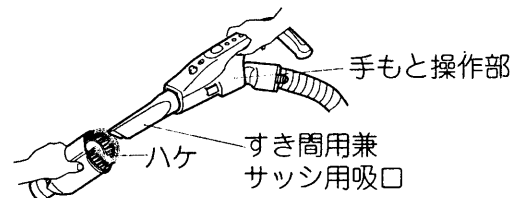
本体・付属品

水または中性洗剤を含ませた、やわらかい布をよく絞ってからふく
ご注意 ●ベンジン、シンナーなどは、変色、変形などの原因となりますので、使用しないでください。



サッとブラシ (水洗いできません)

すき間用兼サッシ用吸口を用いて、サッとブラシについてのごみを取り除く



お手入れ(続き)

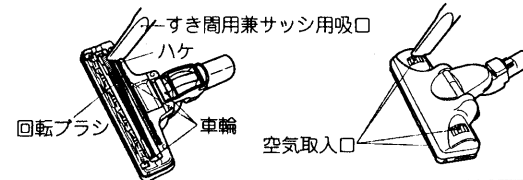
警告



ペタクルヘッド以外の部分は絶対に水洗いしない
●感電する場合があります。

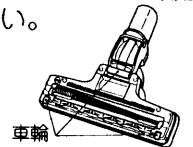
ペタクルヘッド

●回転ブラシ、ハケ、車輪、空気取入口にごみが付着していると、吸込力低下の原因になります。そのようなときは「すき間用兼サッシ用吸口」でごみを吸い取ってください。



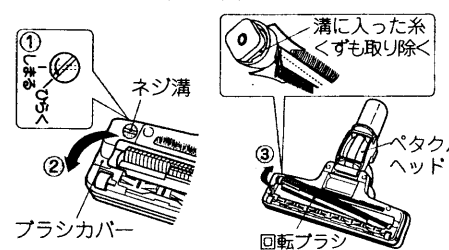
ご注意

●車輪が磨耗していると、ゆかを傷つけるおそれがあります。車輪が磨耗しているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。



ペタクルヘッド(水洗いのしかた) 必ず延長管からペタクルヘッドを取り外してから水洗いしてください。

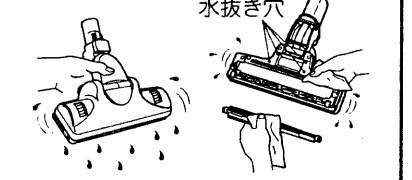
1 ペタクルヘッドを裏返して、硬貨などで①ネジ溝を「ひらく」に合わせ、②ブラシカバーを外し、③回転ブラシを取り外す



2 ペタクルヘッド、ブラシカバー、回転ブラシを水で洗う



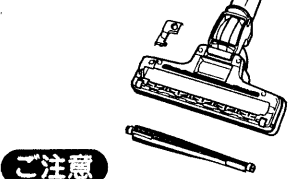
3 水抜き穴を下にし、ペタクルヘッドを上下によく振って水を切り、まわりについた水をふきとる



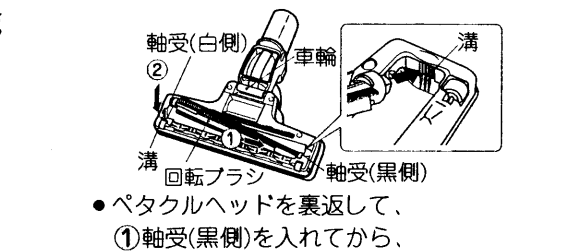
ご注意

●洗剤、漂白剤などを使用しないでください。
●毛のかたいブラシで洗わないでください。
●回転ブラシ、車輪は乾いた布ではさむようにして、水気を切ります。

4 ペタクルヘッド、ブラシカバー、回転ブラシを陰干しにして、十分に乾燥させる

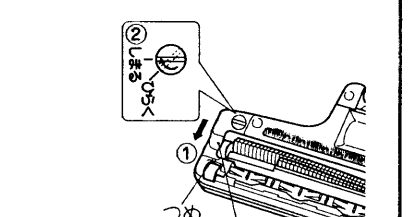


5 ペタクルヘッド、ブラシカバー、回転ブラシ、車輪が十分に乾燥したのを確認してから、回転ブラシを取り付ける



ご注意 ●ペタクルヘッドを裏返して、①軸受(黒側)を入れてから、②軸受(白側)を溝に入れます。
●軸受に注油しないでください。

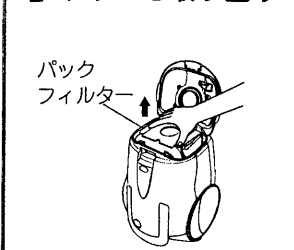
6 ブラシカバーのつめを引っ掛けて閉め、硬貨などでネジ溝を「しめる」に合わせる



2層クリーンフィルター(中間部フィルター)

次のようなときは2層クリーンフィルター(中間部フィルター)を水洗いしてください。
●パックフィルターを交換しても吸込力が弱かったり、ゴミすてサインが点滅する場合。
●パックフィルターを交換しても保護装置が働き、本体が停止する場合。

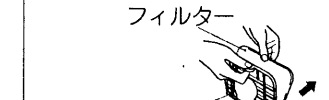
1 本体からパックフィルターを取り出す



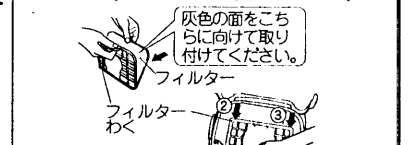
2 本体からフィルターわくを外す(つまみを持って引き出す)



3 フィルターわくからフィルターを取り出し、水で軽くもみ洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる



4 フィルターをフィルターわくにセットし、元どおり本体に取り付ける(フィルターわくを矢印方向に①、②、③の順に押し込む)

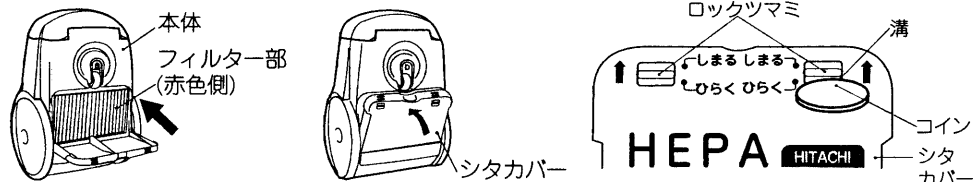


ご注意

●2層クリーンフィルター(中間部フィルター)は洗濯機で洗ったり、ヘアードライヤーで乾燥させないでください。

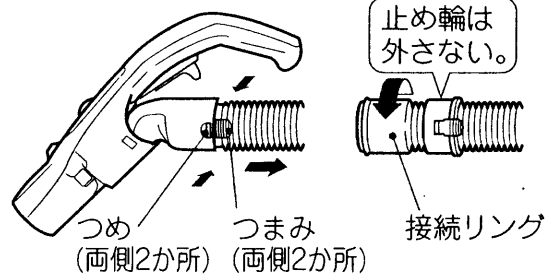
あとかたづけ・お手入れ

故障かなと思ったら

こんなときは	調べるところ	直しかた
モーターが回らない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	●保護装置が働いて運転が停止していませんか。	電源プラグを抜いてパックフィルターを交換し、約1時間後にご使用ください。☞11
	●バッテリーチェックのランプ点滅が弱くなっていませんか。☞6	乾電池を交換してください。☞4 (付属の乾電池は、自己放電により寿命が短くなっている場合があります)
ペタクルヘッドの回転ブラシが回らない	●回転ブラシ、軸受、空気取り入れ口にごみなどが絡みついていますか。	「お手入れ」☞13をご覧ください、ごみなどを取り除いてください。
	●床面から浮いていませんか。	床面から離すとブラシは止まります。☞8
吸込力が弱い	●パックフィルターが目詰まりしていませんか。	「ごみがたまったら」☞12をご覧ください、新しいものと交換してください。
	●中間部フィルターが汚れていませんか。	「お手入れ」☞13をご覧ください、中間部フィルターを水洗い、または新しいものと交換してください。
	●ホースやつぎてにごみが詰まっていますか。	ホースやつぎてのごみを取り除いてください。
	●ペタクルヘッドにごみが詰まっていますか。	「お手入れ」☞13をご覧ください、ごみを取り除いてください。
サッとブラシのブラシが出ない	●内部にごみが詰まっていますか。	ごみを取り除いてください。ハケについたほこりは掃除機で吸い取ってください。
コードが全部入らない、または引き出せない	●コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。コード巻き取りボタンを押しながら、コードを矢印方向に黄印まで引き出してよじれを直したあと、もう一度横方向から巻き取ってください。	
排気や本体が暖くなる(特に夏場)	●空気の流れてモーターを冷却しているため、暖くなるのは異常ではありません。	
電源コード引き出し口などから風が出る	●空気の流れて電気部品を冷却しているため異常ではありません。	
シタカバーがはずれる	●下の図のように、シタカバーを閉じロックツマミをスライドさせ、ロックをしてください。 1. HEPAクリーンフィルター(赤色側を手前に向け)を本体に取り付ける 2. シタカバーを本体側に閉める 3. コインをロックツマミの下側の溝に入れ、ロックツマミを上側にスライドさせる(両側)	

ホースの両端部が万一破れた場合は、次の手順で1回は補修できます

- つまみ(2か所)を押しながら、ホースを抜く
 - 本体つぎて側は、つまみ(2か所)を押しながらホースを抜いてください。
- 接続リングを矢印方向に回して、ホースから外す
- ホースの破れたところをカッターなどで平らに切る
- 外す手順と逆の手順で、ホースを取り付ける



アフターサービスと保証について

使用中に異常が生じたときは

この取扱説明書をよくお読みのうえ、「故障かなと思ったら」☞14の点検をしていただき、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、買い上げの販売店が一般のご相談窓口にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるため、掃除機を販売店にお持ちの際は、付属品(ホース、延長管、ペタクルヘッド)もごいっしょにお持ちください。

アフターサービスをお申しつけのときお知らせください。

- 1 形名—CV-WD9
- 2 症状—できるだけ詳しく



保証について

この商品は保証書付きです。


- 保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により有料修理いたします。当社は販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

転居される場合

- ご転居により、買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

部品の保有期間について

この掃除機の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検	★長年ご使用の掃除機の点検を
 <p>ご使用の際、このような症状はありませんか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても時々運転しないことがある。 ●コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がする。 ●本体が変形していたり、異常に熱い。 ●焦げ臭い“におい”がする。 ●その他の異常があるとき。
	<p>ご使用中止</p> <p>このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。</p>

日立家電品についてのご相談や修理は買い上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は ☎ 0120-3121-68

商品情報やお取り扱いについてのご相談は ☎ 0120-3121-11

*フリーダイヤルされますと、お客様の地域を担当するセンターへおつなぎします。

一般ご相談窓口 家電品についてのご意見やご要望は各地区のお客様相談センターへ

担当地域	電話番号	所在地
北海道地区	011-833-5088	札幌市白石区東札幌2条4-1-10
東北地区	022-232-5088	仙台市宮城野区扇町1-1-45
関東・甲信越地区	03-3834-8588	台東区東上野2-7-5 (日立家電上野ビル)
中部地区	052-795-5088	名古屋市守山区川宮町55 (日立家電守山ビル)
関西地区	078-431-5088	神戸市東灘区甲南町1-3-8
中国地区	082-231-5088	広島市西区観音新町1-7-17
四国地区	0877-47-1088	坂出市林田町4285-143
九州・沖縄地区	092-281-5088	福岡市博多区店屋町7-18 (博多渡辺ビル)

●ご相談窓口の名称、所在地等は変更になることがありますのでご了承ください。